

1. 名称
有料老人ホーム更紗
2. 設計者・所属
都市研究所 A C U A 田中 清之
3. 諸元

【建物概要】

- ・計画敷地地番；岐阜県美濃加茂市中部台6丁目1番地8
- ・敷地面積；1,851.83 m² (560.18 坪)
- ・建物概要 [介護保険概要] 介護付有料老人ホーム、36 室 (1 期；24 室、2 期；12 室)
[建築概要] 鉄筋コンクリート造、2 階建て、延床面積 [1 期；858.02 m² (259.55 坪)、
2 期；428.61 m² (129.65 坪)、合計 1,286.63 m² (389.20 坪)]

4. 設計趣旨・説明文

【設立概要】

病院の入院患者の受入れ先として、或いは老人保健施設の入所者の受入れ先として医療法人が施設を検討し、「有料老人ホーム」か「高齢者専用賃貸住宅」かの選択を考慮していた。しかしながら医療法人の経営できる施設が限定されるため、民間法人を設立して経営を余儀なくされるところ、平成 19 年 4 月 1 日に医療法人法が改正され、有料老人ホームを経営できることになったため、有料老人ホームを設立する運びになった。(その後、平成 19 年 6 月 1 日には高齢者専用賃貸住宅も経営できるようになった。)

第 1 期は、患者或いは入所者に普通の生活を提供できる有料老人ホームの住宅型を選択し、ノーマライゼーションの実現に寄与できる施設を整備している。第 2 期増築の際に、介護型有料老人ホームの認定が得られたので、増床分の 12 床を加えた 36 床を介護型で運営している。

【設計趣旨】

計画建物は、高齢者が毎日を安心して穏やかに過ごす事ができ、災害等にも安全で、食事・入浴・排泄等に配慮した設備・器具を有したバリアフリーな建物としている。また、入居者が趣味やリハビリのための自由な時間と場がとれて、コミュニティの生まれやすい場を提供するために、1 階に広い居間・機能訓練室を設けて、食事のみならずイベントや休息のとれる空間を設けている。当該建物の設計趣旨は、「安心・安全で、高齢者にやさしい建物」としている。

建築と特徴

【温熱環境の整備とランニングコストの抑制】

温熱環境として建物に供給するエネルギーは、全て電気でもかなう「オール電化」仕様になっている。具体的には、下記の通りである。

- (1) 給湯設備…… [浴室] 深夜電力対応 業務用ヒートポンプ給湯器 (2 台、タンク容量 2,240L)
[厨房] 深夜電力対応 電気温水器 (1 台、タンク容量 370L、連結可)
[個室・事務室] 小型温水器 (ミニキッチン、洗面化粧台等)
- (2) 床暖房設備… [1 階床] 深夜電力対応 土壌蓄熱式床暖房システム (商品名；サーマスラブ)
- (3) 空調設備…… [ホール・厨房] 深夜電力対応 氷蓄熱空調機 (エコアイス)
[個室・事務室] 個別ヒートポンプ式空調機 (エアコン)
- (4) 厨房設備…… 電化厨房機器 (IH クッキングヒーター、電気式スチームコンベクション等)
- (5) その他…… [ホール] IH クッキングヒーター

オール電化のメリットは、下記の通りである。

- (1) ガスや軽油などを使用する裸火でないので、火事・地震などに対して安全である。
- (2) 高齢者福祉施設であるため、安全で安心な器具として電気機器がある。
- (3) 不必要な燃焼がないので、空気が清浄で良好な環境が維持できる。
- (4) エネルギー供給が電気のみのため、基本料金等が重複せず安価である。また深夜電力を多用するため電気料金も安く、結果として安価になる。

【メンテナンス費用の縮小化；外装と内装】

外装は自浄機能のある光触媒タイルを多用し、メンテナンスのかからない外装にしている。また内装に関しては、木材やクロスなどシックハウス対策された材料を使用している。

5. 写真及び図面等

【パース図】

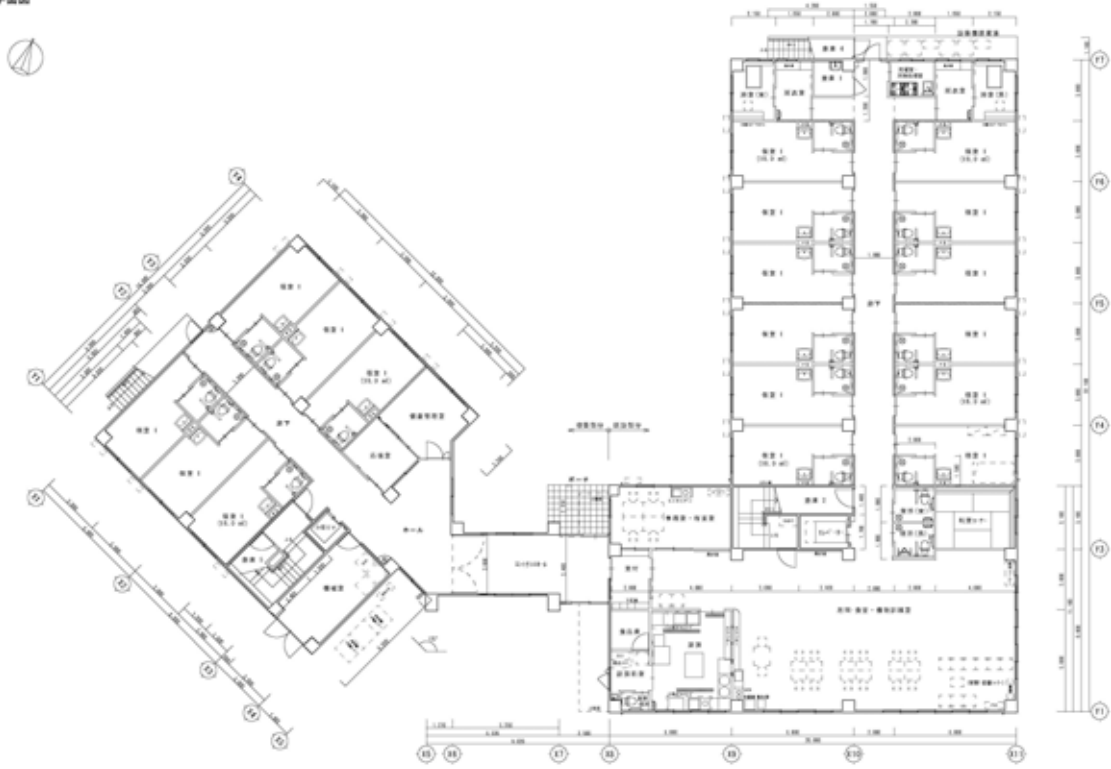


【完成写真】



【1階平面図】

1階平面図



【立面図】

